

重点目標一覧表（中間報告調書）

担当部局名	政策企画部
-------	-------

【平成28年度重点目標】

重点目標	第二次総合計画に基づく将来都市像の実現に向けた取組推進		
重点目標	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
1	<p>上田市版総合戦略の推進による地方創生の取組</p> <p>上田市総合教育会議を活用した教育環境づくりの推進 次期定住自立圏共生ビジョンの策定と地域間連携強化 合併特例債の終了を見据えた実施計画等の策定 ふるさと寄付・企業版ふるさと納税の活用</p> <p>結婚支援、少子化対策の充実</p>	<p>検証、見直しのPDCAサイクルの確立、地域再生計画の認定、推進交付金の活用</p> <p>計画的な協議 3回</p> <p>12月までに次期共生ビジョン策定、長野・松本トライアングル連携の推進 実施計画査定時に方針決定</p> <p>個人向けふるさと寄付額 前年度比倍増 企業版ふるさと納税 対象地方創生事業の決定 結婚支援団体が取扱う成婚組数：年間6組</p>	<p>「上田市総合戦略推進協議会」を8月に設置し地方創生先行型交付金の検証を実施 地方創生推進交付金事業として2事業を申請し、地域再生計画の認定済</p> <p>「上田市教育大綱」に基づき政策課題を選定し、事業の進捗管理を行うことを確認 現共生ビジョン項目検証及び次期新規項目抽出を実施。松本市が先行する食品削減運動を開始、演劇活動で事業連携 合併特例債の有効活用を図る実施計画策定方針を定め、実施計画事務査定を実施</p> <p>個人：9月1日に申込方法及び返礼品を見直し、1か月間で前年度実績を件数・寄附額とも大幅に超えた。 企業：国と事前相談したが計画認定に至らず、引き続き対象事業の選定中 結婚支援事業の取組開始。結婚新生活支援補助事業補助金交付要綱を定め、制度周知を実施</p>
重点目標	公立大学法人化と学園都市づくりの推進		
重点目標	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
2	<p>長野大学の公立大学法人化の推進 まちなかキャンパス(市内4大学等による)の設置 新潟薬科大学の上田キャンパスの受入</p>	<p>平成29年4月に公立大学法人化 7月までに中心市街地に設置 新潟薬科大学等関係機関との協議</p>	<p>市民懇談会を開催した後、6月市議会定例会において関係議案が可決。中期目標等検討中 海野町商店街に7月15日に開設し、市内4大学が市民講座やイベントを開催 大学の設置計画を医療関係団体へ説明したほか、大学や長野県と打合せを継続中</p>
重点目標	合併10周年記念事業の実施		
重点目標	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
3	<p>記念式典の実施</p> <p>特別事業、市民公募事業、冠事業の実施</p>	<p>実施日：H28.6.25（土） 記念式典を実施し、市民とともに合併10周年を祝う 実施期間：H28.1.1～H29.3.31 市民団体や関係課との連携を図りながら、官民協働による各種記念事業を実施</p>	<p>H28.6.25（土）サントミュージゼ大ホールにおいて、来賓・招待者・出演者等（約1500名）の出席のもと、合併10周年記念式典を開催した。 特別事業（市主催）は31事業中15事業が実施済。市民公募事業は11事業を認定し、内7事業が実施済。冠事業（市・市民）は49事業を認定済で、来年1月まで随時募集を行っている。</p>
重点目標	大河ドラマ「真田丸」によるシティプロモーションの実践		
重点目標	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
4	<p>大河ドラマ「真田丸」を契機とする継続したプロモーション活動の推進</p> <p>・真田ゆかりの地と連携したPR活動の実施</p> <p>・ドラマの進行に合わせた効果的なPR活動の推進</p> <p>ラグビーワールドカップキャンプ地誘致の取組 移住・定住促進のための効果的な情報発信</p> <p>・(仮)上田市シティプロモーション基本計画の策定</p> <p>・空き家バンクの充実</p> <p>・移住相談会（体験ツアー等）の開催</p>	<p>大河ドラマ館入館者数 50万人</p> <p>・啓発イベント開催(9月まで)</p> <p>・ラグビー強豪国関係者招聘(年度内)</p> <p>・計画策定(年度内)</p> <p>・登録物件 53件 利用者登録 92件</p> <p>・体験ツアー参加者 5組</p>	<p>開館期間：H28/1/17～H29/1/15</p> <p>・5/24 30万人達成 ・6/24 40万人達成 ・7/31 50万人達成(当初目標人数達成)</p> <p>・8/28 60万人達成 ・9月末現在 699,026人</p> <p>・年内開催に向け調整</p> <p>・7/25～28に、イングランド マルボロ校ラグビー部を迎え、菅平高原をPR</p> <p>・策定に向け継続して検討</p> <p>・前期登録物件数 22件 前期利用者登録数 49件</p> <p>・体験ツアー参加者(9/24～25) 3組 移住者 6世帯</p>
重点目標	サントミュージゼを拠点とした文化創造都市実現に向けての「育成・市民協働・鑑賞」事業の推進		
重点目標	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
5	<p>文化創造都市と「育成」事業の推進</p> <p>市民と共に歩む施設を目指した「市民協働」事業の推進 魅力ある「鑑賞」事業の推進 広報宣伝活動の推進 事業経費の確保</p>	<p>市内全小学校25校、9地域でのワークショップ、コンサートの開催、 「子どもアトリエ」講座等80回開催 体験活動の充実とアーティストアガミーの実施 市民要望を参考とした15回の自主事業公演と8回の展覧会を実施 広報、機関誌、メディア等を積極的に活用 補助金、助成金の獲得と地元メディアとの共催事業を誘致</p>	<p>市内小学校13校でのクラスコンサート、5地域(公民館)でのふれあいコンサートを開催 子どもアトリエでの講座等61回開催 新規18名を含む42名の市民サポーター登録があり、7事業に延べ26人の参加 音楽、演劇等7回の自主事業公演と美術館で3回の展覧会を実施 広報うえだに毎月専用ページを設け情報発信。事業の紹介等を掲載した機関誌を6月に発行 企業等との共催によりクラシックコンサート、大型演劇など5回の共催事業を開催</p>
重点目標	「乗って残す」「乗って活かす」を基本とした公共交通活性化の推進		
重点目標	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
6	<p>運賃低減バスの実証運行と積極的な利用促進、10月以降の運行方針決定 別所線の安全対策の推進、別所線電車存続に向けた利用促進</p> <p>公共交通網形成計画の策定 運転免許証自主返納支援制度導入</p>	<p>輸送人員：実証運行前の25%増、10月以降の運行方針決定 安全運行のための設備投資・修繕の計画的推進、 輸送人員120万人の確保 公共交通網形成計画の策定 支援制度の導入</p>	<p>平成28年10月1日から運行継続決定（4～7月までの輸送人員 実証運行前の26.0%増） 上田電鉄(株)との運行協定に基づき、安全対策事業を実施中。関係団体等と連携しながら イベント等の開催、別所線存続支援キャラクターを活用した利用啓発活動を実施 9月に概要版を作成。素案作成に向け運輸局と調整中 7月に長野県タクシー協会上小支部と協議。制度の骨子作成準備中</p>

評価基準 [] : 目標を上回る進捗 [] : 目標どおり進捗 [] : 未進捗の部分あり [x] : 全て目標未進捗

市長指示事項

・総合計画、地方創生事業については、関係部局と連携し成果を上げること。・総合教育会議においては、市長部局で取組可能な部分は精一杯取り組むこと。・地域間連携は、引き続きと組み方や仕掛け方等研究し取り組むこと。・ふるさと納税は、成果が上がるよう個人・企業それぞれについてしっかり検討し実施すること。・長野大学公立法人化、新潟薬科大受入とともに、まちなかキャンパスについて、市内大学・短大との連携を図り成功させること。・合併10周年事業については、単にお祭りではなく、今後10年を見通すための住民との心合わせであることを念頭に実施すること。・シティプロモーション関係は、ポスト真田丸、ピクススポーツ大会を視野に入れながら戦略的に成果を上げること。・サントミュージゼについては、子どもアトリエ、出前事業について評価を見える化すること。・公共交通については、効率化を踏まえ次のステージをにらみ取り組むこと。